

獨逸と日本の

神武天皇祭（大和橿原神宮御神殿全景）



神武天皇祭（大和橿原神宮御神殿全景）

[illegible]

文藝俱樂部  
增刊

日給見頃  
 美人  
 小夜衣草紙  
 王子の隠家  
 田村男

**山口樂器店**

京橋本町二丁目五番三〇號(電話)五二一五

星島代無クカロ々

火 連 帶 責 任 鉾  
 師から 曉まで 與太物語 森 陽近  
 竹貫佳水 岡鬼太郎  
 小幡小平次 山  
 物語に巧みにつづいた時役者の小平次が旗  
 本に思はぬ變起は、不良の輩と暴徒極

電話が變りよしな  
取次電話一四五九番に  
京成鐵井町二二三番  
番號(遠山)改二山口チマ

米搗この幽靈こま  
金魚ぎんぎょの藝者げいしや  
振袖びんそで物語ものがたり  
狂くるる名妓めいき  
定価四十五錢  
後二錢  
鮫五錢

**拾貳磅** **レール** 用  
主工用古品入用ニ御所有  
八寶價御申渡可被下候  
不換式會社

◆ 娘さんの悲劇 五樹

お岩様 圓玉

幽霊の太君お岩様が、身の志性から、優  
き起して、片つ煙から、終つて其結末ま  
で出羽自在の遊覧の影は、四玉傳意の如  
きには、如何なる幽霊もアル（さ）と云へ  
させずにおかないである。

有海印山電八四山下面會  
 內外勤員招聘  
 東海生命出張所  
 京坂府本町二一六  
 古本破高價買入  
 朝早連參上電話八六五  
 本町二五九文光堂本生  
 英文科各級補

無<sup>い</sup>自<sup>宅</sup>新<sup>事</sup>業<sup>業</sup>  
 隆<sup>泰</sup>公<sup>司</sup>  
 電話七六九番

<p>保認人々を授子 仁川京明一 中村本主</p>	<p><b>▲店員募集</b> 本人至 來訪市</p>	<p><b>▲店員入用</b> 十三四歳以上廿三四歳迄希望 原本來談 原成本町二丁目 ますや呉服</p>	<p><b>▲缺大募集</b> 外人三 授子</p>	<p>太平 通京日西向 青年會講</p>
-----------------------------------	-------------------------------------	--	------------------------------------	--------------------------

國末金庫店

東京市日本橋區通四丁目  
電話本局三八五

金庫製作所

倉庫地賣却 出便利ノ處廣四拾坪(空地) 丁金馬路  
南ノ方下名(電話)一七三六  
賣金町三丁目三三三 破

◎店員入用 前商  
二十歳前後の内人 経験あ  
南大門外 齊藤商主

◎古本無 高價買入  
是難知此之可丁

△官人商品目  
金  
庫  
金  
御製次第  
世皇仕候

電話二九五五在書堂  
▲**看護婦人用**  
希望者は本人來談也  
京坂認可 一宮醫院  
市内三軒附近に於て  
当所にて土曜家屋  
買入し度 京坂現物會  
事所成

自字獨學

新學年開始  
 ●政治經濟科・法律科・文學科・商業科  
 學年開始  
 東京 早稻田大學出版部  
 電話 三三三三三三三三

[illegible]

ナイル  
萬年筆  
ナイル  
ペン  
イシキ

東京三隆  
株式會社大澤商會  
京都本町一丁目  
株式會社大澤商會京都支店  
大阪元祿社

又木一ノ各種 京城 熊平支店  
支店 門前町 三五一  
出願所 大塚大山 三〇二

時勢は運搬車を  
要求す

能率無比、世界第一の

**パカード運搬車**

必使用して始めて平和戦の  
勝利者たるを得べし、

内外興業株式会社自動車部

電話本局（四二七八）三三二五  
三三八三 四八四六

SANSSEIDO'S  
 VEST-POCKET  
 JAPANESE-ENGLISH  
 DICTIONARY

英 語 英 和 日 語 日 英 和 語 日 語 日 英

POCKET  
 JAPANESE  
 ENGLISH  
 DICTIONARY

SANSSEIDO'S  
 VEST-POCKET  
 JAPANESE-ENGLISH  
 DICTIONARY

總六金料是 越十八圓一銀正 實銀百千一數銀

本書は形式に於て小型圖書となり  
 摩し易く内容の豊富充實、簡便  
 文の通稱、和語、漢字、分科の指  
 決なる、實業に於ては既に三  
 頁の大辭典に精抗するに足る

印刷の技巧は其種数を表は  
 網就の内容は其最善を盡く  
 装訂の外観は其華美を極は  
 價格の低廉は斯紀錄を作れ

東京 神田  
 錦町  
 三層堂  
 電話東京三五一五至

[illegible]



100













てへ終を式學入

### 東宮殿下雨中の行啓 櫻咲く熊本城へ

阿蘇の噴煙を望ませられつゝ、御機嫌麗しく御歸臨。四月一日は又も雨に降つた。東宮殿下は、熊本城へお出まし。阿蘇の噴煙を望みながら、御機嫌麗しく御歸臨。四月一日は又も雨に降つた。東宮殿下は、熊本城へお出まし。

### 軍科大學に昇格して 學習院を開放

華族以外の學生も入校隨意。意見に異にした院長辭職。軍科大學は、華族以外の學生も入校隨意。意見に異にした院長辭職。軍科大學は、華族以外の學生も入校隨意。

### 一千坪を開放して 住宅の増進に處す

既に大阪で公入札。都市住宅の増進に處す。既に大阪で公入札。都市住宅の増進に處す。既に大阪で公入札。都市住宅の増進に處す。

### 伊機、廣東に向ふ

三十一日出發。日機谷に到着し三十一日廣東に向つて。伊機、廣東に向ふ。三十一日出發。日機谷に到着し三十一日廣東に向つて。

### 教育方針に 即ち李王家

のり一萬圓。教育方針に即ち李王家。のり一萬圓。教育方針に即ち李王家。のり一萬圓。教育方針に即ち李王家。

### 志願者が激増した 素質の向上を圖りたい

京畿道 千葉第三部長の談。志願者が激増した。素質の向上を圖りたい。京畿道 千葉第三部長の談。

### 小學校の修 業證書は 出さぬが正則

櫻井三郎校長の談。小學校の修業證書は出さぬが正則。櫻井三郎校長の談。

### 故寺内伯の 銅像

内地人より朝鮮人側が多かつた。故寺内伯の銅像。内地人より朝鮮人側が多かつた。

### 酒は まだく 來朝中の米 實業家 四日來城

酒はまだく。來朝中の米實業家。四日來城。酒はまだく。來朝中の米實業家。四日來城。

### 大馬賊團襲來す

出張所を襲つて逃走。大馬賊團襲來す。出張所を襲つて逃走。

### 同率で 實施期は五月

先づ實施期は五月。同率で。實施期は五月。

### 新宗教の樹立

李根海等々の發議で。新宗教の樹立。李根海等々の發議で。

### 梅雨期の如 今日の天候

當分恢復の見込みなし。梅雨期の如。今日の天候。

### 電氣軌道敷設

山科氏等の實地踏査。電氣軌道敷設。山科氏等の實地踏査。

### 當世三千くみ

怨世の中。當世三千くみ。怨世の中。

### 大馬賊團襲來す

出張所を襲つて逃走。大馬賊團襲來す。出張所を襲つて逃走。

### 同率で 實施期は五月

先づ實施期は五月。同率で。實施期は五月。

### 新宗教の樹立

李根海等々の發議で。新宗教の樹立。李根海等々の發議で。

### 梅雨期の如 今日の天候

當分恢復の見込みなし。梅雨期の如。今日の天候。

### 電氣軌道敷設

山科氏等の實地踏査。電氣軌道敷設。山科氏等の實地踏査。

### 當世三千くみ

怨世の中。當世三千くみ。怨世の中。

### 大馬賊團襲來す

出張所を襲つて逃走。大馬賊團襲來す。出張所を襲つて逃走。

### 大馬賊團襲來す

出張所を襲つて逃走。大馬賊團襲來す。出張所を襲つて逃走。

### 同率で 實施期は五月

先づ實施期は五月。同率で。實施期は五月。

### 新宗教の樹立

李根海等々の發議で。新宗教の樹立。李根海等々の發議で。

### 梅雨期の如 今日の天候

當分恢復の見込みなし。梅雨期の如。今日の天候。

### 電氣軌道敷設

山科氏等の實地踏査。電氣軌道敷設。山科氏等の實地踏査。

### 當世三千くみ

怨世の中。當世三千くみ。怨世の中。

### 大馬賊團襲來す

出張所を襲つて逃走。大馬賊團襲來す。出張所を襲つて逃走。







[illegible]

**米 況**

休町だより  
 昨春中の内食又た、推折て東津の内百八十一圓位までで、年少し引延べした。マダ灰汁の渡は多岐多いが爲米を脱した者は受取り眼から一時株のブツブツと米を付けた當時とは全一反正の現金に成つた。株を取らんと爲に資する一般金融界も如何に逼迫して居るか現状を見るに倣つて此の種の買増加さ減つて居るの變動如く、激射の便に於けるか推測得られる。

近來米國から來た新穀で信用の盡戦後投賣商の熱の概で信用の盡な、信用の本元たる現金取引の之れには作はし爲め家押引制限は其の種類に達してゐた。又東北市場内に於ける國債買進開始せりといふが金貨逼迫之際これ等物議起るの動機なるは、無遠慮政府が此の機關を利用し盛んに買入債拂行たらうと企てる者も現れた。

**東京期米特電**  
 一日前報 四十四圓五十錢  
 昨日止 四十六圓五十二錢  
 昨日收場 四十九圓九錢  
 昨日最高 四十六圓一錢  
 昨日最低 四十九圓七錢  
 昨日平均 四十六圓二錢  
 昨日最高 四十六圓一錢  
 昨日最低 四十九圓七錢  
 昨日平均 四十六圓二錢

**大阪期米特電**  
 一日前報 四十四圓三十七錢  
 昨日止 四十五圓三十七錢  
 昨日收場 四十六圓一錢  
 昨日最高 四十六圓一錢  
 昨日最低 四十九圓七錢  
 昨日平均 四十六圓二錢

**釜山正米特電**  
 地味米若干硬調に報じ大體騰貴を示し三三勢四七勢四十勢を呈し、千八百出來、大豆合せ殖を皆無(二)日並也。

**神戶期米特電**  
 一日前報 四十七圓一〇  
 昨日止 四十七圓一〇  
 昨日收場 四十七圓一〇  
 昨日最高 四十七圓一〇  
 昨日最低 四十七圓一〇  
 昨日平均 四十七圓一〇

**仁川期米**  
 一日前報 四十七圓一〇  
 昨日止 四十七圓一〇  
 昨日收場 四十七圓一〇  
 昨日最高 四十七圓一〇  
 昨日最低 四十七圓一〇  
 昨日平均 四十七圓一〇

**二日前米亂調子**  
 後韓販地の安堵と下叩かれ、昨日本日は打止しの高利に對し、輸入人は堅意で當處より中めの買入に對し四五圓六錢より高の買入消化し四五圓五錢上連りせるは先限八十圓・五錢、三八十・四圓寄付々款派防範に激勵

四月十四日九錢、米込みが平日は因力、山布川の買入支へられ辰谷の積物の買入に際しは八錢五分の小値を手詰めに小強み

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

**努力三十年** 株式會社伏田鐵工所は元故伏田清三氏の獨力經營に係り其製业は明治二十三年にして實に邦に於ける内燃機關製作の鼻祖なり。爾來三十年にして實に之を皆め奮闘努力遂に功を成したるも氏は此事業が國家たるを以て之を公開する要ありとぞし大正七年七月製業を改め資本金拾萬圓（全額拂込）の株式會社となし以今日に至れり。

**特色ある製品** 三十年の奮闘と其間の經驗とは最も重に値すべきものなり同社の製品が各地に於て多大の評を得し伏田ノ發動機、發動機ノ伏田の名を馳せ得る蓋し偶然ならずと特に同社の最も誇せる所は從來物として顧みざらる螺屑、木屑、機械等々原料とする斯發生裝置を突出し江湖の賞賛を得つゝある事なり。其の説の如く全世界の石炭の壽命にして今後百二十年間は實に世界的なものとの云ふを得べし。

**鞏固なる基礎** 同社は資本金拾萬圓にして然る資本に對し年四割以上の利益を挙げたるも記當年は僅割乃至壹割五分に止む大部分は之を積立金に振當てた礎の鞏固を圖り來り若し夫れ資産狀態に至りて土地千六拾餘坪、建物六百拾五坪、機械六拾餘臺を有する其評價極めて內輪に見限りたるを以て之の時價に算すれば實に六拾餘萬圓に達し儘に資本金の三倍以上より加之最近發表せられたる市區改正案によれば現下西側に沿ひて拾貳間道路敷設せらるゝ事確定の事實を以て其完成の晩は運配便益を加へ從て地價の騰貴くべきものあるべし。

**増資の理由** 惟ちに光輝ある歴史と鞏固なる基礎とを有し而して特色ある製品を提供せる本社が招かす衆望を担ふに至れるは當然の事にして既に注文式十餘萬に達し尙陸續殺到すゝあるも現產能力を以ては到底之れ以上に應ずる事は能はざるを以て新に市に接近する北方水陸至便の地を相して城地を安んじ求め着々工事を進めつゝあり此機會に於て同社は資本を増補し新舊工程の完成を企て以て刻下の要求に應じ利益の増大を期せし吾人は假上會社の現状及將來を通じて最も堅實にして有利なるを確信し稀有の好個放賣物として之を推奨す希くば奮つて御申込あらん事を。

大正九年四月 **大五商店**

**募集要項**

- 一、增資總額 壹百萬拾萬圓
- 一、募集株數 壹萬株（金五拾萬圓）
- 一、壹株ノ額面金額 五拾圓
- 一、申込株數單位 拾株
- 一、申込價額 （但拾價位未滿拾圓者モ可也）
- 一、申込證據金 壹株ニ付金五圓
- 一、申込期限 大正九年四月五日ヨリ同月拾貳日迄
- 一、募入決定方法 （但期日前同議事申込ヲ受ク）
- 一、第一回拂込金額 壹拾貳圓伍拾錢
- 一、第二回拂入金及拂込期日 大正九年五月卅一日迄

追而申込不便ノ地方ハ御申越次第會社現狀將來ナル冊子及申込用紙一切急送可致候

大阪府東區北波二丁目（舊浪花橋筋）**大五商店**

電話本局長 一九九〇・七四三  
電話本局員 二九九〇・三三四

大阪市北區堂島裏町三丁目 株式會社山口銀行堂島支店



五

(三第) (四第) (五第) (六第)

「一、彼の野郎は吾々が有つたか  
イれぬので……俺は既う此  
血のり寄だから、其方は吐  
無した、嫌の方で行くだよ。  
怒で動たよ……それはしても  
さ、何處まで行てゐた  
んだか、それが又此所へ戻つて  
来るとは不慮な體だ」

「死體は聞知されひながら、熱  
い毒を大變に呑んでゐる。  
それを腕の間に抱きされてゐ  
る體子が是、安穩に腕の奥を  
をもて見る、うな感じを持たず  
にはゐられなかつた。」

手は痛む、腹は切れる。苦痛  
は一過りで無いけれど、それで  
も頻次から迫られたのに被へら  
ば、この惨好しい如きものである  
身を汚された、うな事なら  
此處まで生じた来た。

「他の者が來た時に具合が悪  
だから、滑して行くべし」  
フツと洋氈を滑して置いて用  
へ行つた。

暗く成る二體子は又唇の交  
情を生じて來た。

其處へ早や聲の群が、暗中々  
幸に暴れた出した、身の近く  
まで密つて來るので、手足は冷  
まればせぬか、其おそれ……  
通りで無かつた。

暗くして待つ間は、一分時  
刻が長くも思はれる。

一時間が五六時間のやうに  
思はれた。

暗く滑つて來た死體老婦は  
舟を連れて來た。それが頭火

皮膚科  
(診察夜九時迄)  
麻痺症 癩病  
二重門治 入浴開意 七堂一話  
日岡佐藤醫院

俳壇

には無いが、こゝに心配した。老妻  
 の聲ながらの謝が安心した。  
 「こんな玉子だ、見えたんだ」  
 から、急いで洋服を着ひこま  
 急ぎ立てた。  
 黙て結合された老妻の胸で、  
 あるかは早や離子には親戚であ  
 た。  
 いづれ着ていふ人、悪極  
 の仲間であらう。泥鰌の手が  
 老妻に渡つたら、こんな運命に  
 成るだらうと、謂子は先から先  
 事を考へた。  
 東京本町五丁目 管筋筋電七  
 鯛ちり 権平庵  
 今般市 餌料車店として認可  
 相成候間 一階地調調即仕候

俳壇

日報詞花

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

として認可

相成候間

一階地調調

即仕候

権平庵

鯛ちり

今般市

餌料車店

[illegible][illegible]

三ノ

容てよくも、こんな珍に  
 向ふて、驚かした。たゞ  
 此本を讀み大快でも、  
 かお本を天啓した。わたく  
 づかりかへり。ゴが外れぬ  
 主は肝腹病時、至急珍  
 好症。今五五限りの持  
 小石川。常病に至急珍  
 東。五。一八〇。錦文

婦人病  
 此しけ血の道  
 御心配の方へ


御心配の方へ

[illegible]

頭腦の改造藥

A black and white line drawing of a woman in a kimono, holding a tray with a bottle of Port Wine and five glasses. The bottle has a label that says "Port Wine". The woman is smiling and looking towards the viewer. The drawing is simple and stylized, with a focus on the woman's face and the items on the tray.

赤十字ワイ


 資本金壹千萬圓  
 頭取 安田善三郎  
 京城本町二丁目  
 株式會社 百三銀行 京城支店  
 總行長五八番  
 支店長一四番  
 電話三三番

酒 清 良 醇



元 趙 蘭  
社會名合造酒藤齋 平壤

健胃固腸丸

食傷 冷入、時候あたり等より起る  
下痢、腹痛を治し腸胃を強健にす  
本舗 東京 大塚 谷 回春堂  
各薬店より、函購及本舗名義に  
引注意され